学校だより
三年先の稽古
発行：校長　益子　朗

学校教育目標（２）
たくましく健やかな生徒
いのちを尊ぶ温かな生徒
しん　真実と夢を追求する生徒

おめでとう！学校賞授賞式

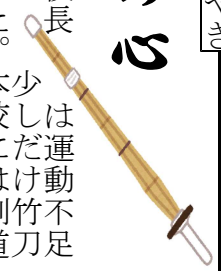
３月４日(月)、平成30年度の学校賞の授与式が行われました。たくさんの生徒がその頑張りによって、栄えある表彰を受けました。受賞した皆さん、おめでとうございます。

功労賞（万が一、誤りがあればご連絡ください。）

3年生
大川原由佑（バド）
菊地幸太郎（生徒会）
戸田裕登（野球）
大沼樹里（卓球部駅伝）
高久春花（駅伝）
吉成眞凜（バレー陸上駅伝）
柿井愛喜（バド）
鈴木勇喜（野球）
大越菜々香（バレー）
佐藤綾音（中山義秀優秀賞）
十文字唯衣（卓球）
円谷穂香（卓球）

2年生
石本星空（野球）
深谷理桜（生徒会）
柳沼夏偉（野球）
石井花凜（卓球）
鈴木美紅（卓球）
星優季（卓球）
佐藤汰市（バド生徒会）
仲田翔太（野球）
北野萌果（バレー）
星つぐみ（卓球）

1年生
円谷透真（野球）
高久優大（バド）
菊地花倫（バレー）
小野大地（バド）
佐藤健琉（バド）
長谷川海利（バド）
小沼若葉（バレー）
髙橋美久（卓球）
渡辺永遠（駅伝）
小磯飛羽（バド陸上）
平山華月（野球）
大竹希波（バレー水泳）
佐藤莉沙（県書き展）
鈴木華梨（テニス駅伝）
渡部りさ（生徒会）
金内隆星（バド）
田中友也（野球）
大越萌々香（バレー）
添田乙葉（音楽）
深谷咲里愛（生徒会卓球）
伊藤優人（バド）
佐藤　碧（野球）
吉田柊哉（バド）
大竹向日葵（卓球）
塩田朋和李（バレー水泳）
高久優亜（テニス駅伝）
川堀柾人（水泳）
本田　翔（野球）
吉田　准（バド）
近内芽生（卓球）
鈴木優奈（卓球）
森奈菜海（バレー）
庄司悠平（バド）
長谷川勇利（バド）
齊須萌愛（卓球）
小野　心（野球）
奈良敏也（野球）
渡部莉央（美術）
平山雄翔（バド）
村上翔梧（野球）
朝倉澪音（卓球）
佐藤　雅（バレー）
仁平都和（バレー）
酒井歩夢（バド）
円谷琉希（野球）
渡部聖矢（野球）
鈴木萌加（卓球）
熊田真夢（野球）
渡辺悠暉（野球）

校長のつぶやき
竹刀の心

先日朝、校長の解消にと、振りをしました。本校には剣道部がないので、見る機会は滅多になく、登校時の生徒諸君もけげんそうな顔をしてつと違和感があったまま通り過ぎてしまいました。ちょっせんでも、竹刀というケンカや体罰の道具のように思われているのは、剣道をはじめとても悲しいです。実際に、剣道をたしなむ者は、防具を着けて打ち合う場合以外、決して竹刀で人をたたくことはありません。まして竹刀でのケンカや体罰などはもってのほかです。

それどころか、竹刀というのはとても奥が深い物なのです。例えば竹箒のような一本の竹の棒と、竹刀とを比べてみましょう。竹の棒の方がはるかに固いでしょう。竹の棒の方がはるかに固いですから、もしこれで人を叩いたら相当痛いし怪我もするでしょう。しかし、竹の棒は固い物を叩けば棒の方もかなりの衝撃を受け、ポッキリ折れてしまうこともあります。

先日朝、校長の解消にと、振りをしました。本校には剣道部がないので、見る機会は滅多になく、登校時の生徒諸君もけげんそうな顔をしてつと違和感があったまま通り過ぎてしまいました。ちょっせんでも、竹刀というケンカや体罰の道具のように思われているのは、剣道をはじめとても悲しいです。実際に、剣道をたしなむ者は、防具を着けて打ち合う場合以外、決して竹刀で人をたたくことはありません。まして竹刀でのケンカや体罰などはもってのほかです。

それどころか、竹刀というのはとても奥が深い物なのです。例えば竹箒のような一本の竹の棒と、竹刀とを比べてみましょう。竹の棒の方がはるかに固いでしょう。竹の棒の方がはるかに固いですから、もしこれで人を叩いたら相当痛いし怪我もするでしょう。しかし、竹の棒は固い物を叩けば棒の方もかなりの衝撃を受け、ポッキリ折れてしまうこともあります。

しかし竹刀は剣道の試合をするにしろ、打ち合うにしろ、激しく打ちあったりすることはどうしても避けられません。我をも忘れて打ち合っていると、同士が接触することもあります。そのような時に竹刀は、打撃を和らげる役割をしてくれます。竹刀は４枚の薄い竹の板を束ねて革袋に入れてあります。１枚１枚の竹の板はとても薄いのですが、４枚の板を束ねることによって、しなやかさと強さを生み出しています。

竹刀は、相手を打ったときの衝撃を吸収するために、竹刀全体が折れないようにしなやかにできています。竹刀の下側２枚の板が折れないようにするのです。竹刀の上側２枚の板が折れないようにするのです。竹刀の上側２枚の板が折れないようにするのです。竹刀の上側２枚の板が折れないようにするのです。

部活動などの絆やチームワークに通じるものではないでしょうか。一人ひとりの力は決して強くなくても、同じ目的を持って結束することで、大きな力を生み出し、試練にも耐えうるようになります。

これは家族や学級、あるいは部活動などの絆やチームワークに通じるものではないでしょうか。一人ひとりの力は決して強くなくても、同じ目的を持って結束することで、大きな力を生み出し、試練にも耐えうるようになります。

竹刀は剣士にとって、決して人を傷つけるための道具ではなく、人と人との絆を大切にする、大切さを体現して教えてくれる、お手本のような物なのです。竹刀のような絆を大切にしたいものです。

表彰おめでとう

県下中学校音楽祭創作の部
入賞　添田乙葉

県南総合バドミントン大会
男子ダブルス
１位　吉田　准　長谷川勇利
３位　庄司悠平　佐藤汰市